

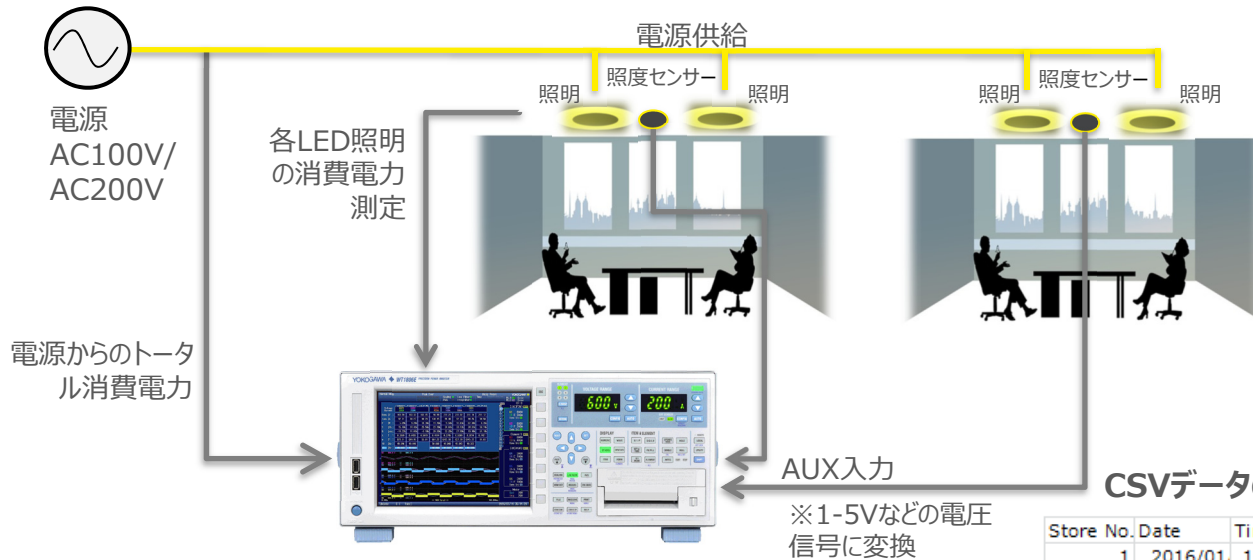
WT1800E 明るさセンサーを搭載したLED照明の調光試験

昼光に連動する自動調光制御機能の動作状態による消費電力評価

LED照明は少ない消費電力で従来の照明と同等の明るさとなるため、消費電力量（電気代）を低く抑えることができます。また、最近のLED照明は明るさセンサーを搭載し、自動点滅を行う照明だけでなく、省エネルギー基準で評価対象となっている昼光に連動した自動調光制御（または照度調整調光制御）ができる照明が増えています。プレジジョンパワーアナライザWT1800Eはこれらの消費電力を最大6系統同時に、且つmA以下の微小電流まで測定*できます。

*5A入力エレメントを搭載 ※大電流測定では50A入力エレメントも搭載可能

WT1800Eによる測定例



PCソフトウェアのマニュアルセーブ機能

フリーソフトウェア(WTViewerEfree)を使用することで、容易にPC上にてデータ収集できます。また、マニュアルセーブ機能により、測定したいあるタイミングのみのデータを保存できます。さらに、フリーソフトウェアでは、キーボード入力によりコメントを入力できるので大変便利です。たとえば、「調光率 80%」のようにコメントを付けたデータ保存ができます。

CSVデータの表示例

Store No.	Date	Time	Millisecon	Urms-1-T	Idc-1-Tot	P-1-Total	Comments
1	2016/01/	14:25:26	947	105.98	-0.0001	73.07	調光率, 100%
2	2016/01/	14:25:30	417	106.05	0	73.06	調光率, 90%
3	2016/01/	14:25:33	948	106.1	-0.0001	73.06	調光率, 80%